



アグリ情報 ちば



Agri Information CHIBA

 JA全農ちば



JA全農ちば県本部長賞



千葉県知事賞

私たち全農グループは、**生産者と消費者を
安心で結ぶ懸け橋** になります。

「第44回千葉県フラワーフェスティバル」にて
(1月7日(日)、8日(月・祝) そごう千葉店6階催事場)



CONTENTS

食と農を未来へつなぐ JA全農ちばの取組状況

- 生産基盤の維持・拡大と販売力強化の取り組み

営農情報

- 園芸野菜 病害虫防除情報
- 農作業紹介動画のご案内 ～農業労働力支援にかかる取り組み～

園芸情報

- 販売経過および情勢

米穀情報

- 米穀情勢

肥料情報

- バイオスティミュラントのご紹介

農業機械情報

- 共同購入コンバインを取り扱い開始

農業経営情報

- 農業経営シミュレーションの活用について

お知らせ JAグループ千葉統一広報

- 「みどりの食料システム戦略」の実現に向けて

トピックス

- 「いいきゅうりの日」フェア開催！
- 令和5年産千葉米食味コンクールを開催
田中宏さん(コシヒカリ)と鈴木賢司さん(粒すけ)が
千葉県知事賞を受賞！

食と農を
未来へつなぐJA全農ちばの取組状況
畜産事業生産基盤の維持・拡大と
販売力強化の取り組み

JA全農ちばは、千葉県産の房総ポークの認知度向上と消費拡大、酪農家の所得向上を目指し、JAおよび関係機関と連携した取り組みを行っています。

1. 房総ポーク ～品質向上と販売促進に向けて～

(1) 令和5年度の実施内容

◎枝肉研修会を開催

令和5年10月に、生産者の飼養技術の向上および販売先への肉質のPRのため、(株)千葉県食肉公社で枝肉研修会を開催しました。

◎千葉県畜産フェアへ出店

令和5年11月に、三井アウトレットパーク木更津で開催された千葉県畜産フェアに参加し、焼肉の試食販売をするとともに、房総ポークの知名度や豚肉の購入動機などをアンケート調査し、来場者の評価を確認しました。

◎他産地の肉との試食研修会を開催

令和5年11月に、枝肉研修会で選んだ豚肉を使用したしゃぶしゃぶを試食し、肉質や味を確認するとともに外国産の豚肉と比較しました。また、全農のお肉工房印西店の店長を講師として招き、売り場の状況や房総ポークの品質について確認しました。

◎販売先の展開

JA全農ミートフーズ(株)と連携し、令和5年4月からスーパーベルクスなどと取引を開始しました。

また、全農のお肉工房（さだもと店・印西店）での房総ポークフェアの開催など、販売強化と知名度の向上に努めました。

(2) 生産性向上に向けた今後の取り組み

生産農場における疾病要因をおさえ、肉豚生産の増頭を目的として、全農家畜性衛生研究所と連携した衛生検査に取り組みました。

今後は検査結果のフィードバック、検討会を予定しています。



2. 酪農 ～3つの取り組みを展開し、生産者の手取り向上に取り組めます～

◎酪農コンサルタントとの巡回指導

JAやJA東日本くみあい飼料(株)と連携し、専属コンサルタントと農場を巡回し、飼養技術の向上および生乳生産の向上に取り組みました。(8JAで実施)

◎乳質検査で疾病を予防

乳質検査を提案し、生乳ロスの原因となる疾病「乳房炎」の減少に取り組みました。(2JAで実施)

◎和牛受精卵の移植提案

JA全農ET研究所と連携した和牛受精卵の移植により、繁殖成績の向上および生産者の所得向上に貢献しました。(4JAで実施)



1. はじめに

2月は、気温が平年より高く推移する予報が気象庁から発表されています。施設の温湿度管理を徹底し、特に苗床では焼けや多湿に注意しましょう。また、今後アブラムシ・コナジラミ・アザミウマ類等が徐々に発生し始めるので、圃場の確認をしましょう。

2. ジャガイモ — 種いも消毒・圃場準備



(1) 種いも準備

種いもが届いたらすぐに開封し、通気性の良い、高温にならない場所で保管しましょう。また、湿気がこもらないように、ビニールシート等を被せるのは避けましょう。

(2) 種いも消毒

種いも切断と併せて行いましょう。種いもの切断は植付1、2日前に40gを目安に、2～3個の芽が残るように行いましょう。腐敗防止のために、切断後は日陰で切り口を乾かします。

ア. 浸漬処理の場合（種いも切断前処理）

- ・アタッキン水和剤：40倍液に5～10秒間種いも浸漬を行う。処理後は風通しの良い場所で乾燥させる。種いもを切断する場合は処理した薬剤が十分に乾いてから行う。

イ. 粉衣処理の場合（種いも切断後処理）

- ・バリダシン粉剤DL：種いも重量の0.3%を粉衣する。（種いも20kgなら60g）
切断した種いもは断面が乾いてから処理する。

(3) 圃場防除薬剤

ア. 土壌消毒剤

ポリ・ビニールで被覆し、十分な被覆期間を置く。**クロールピクリン剤は被覆必須。**

- ・クロールピクリン：1穴あたり2～3ml（圃場）
- ・ガスタード（バスアミド）微粒剤：20～30kg/10a・植付21日前まで

イ. 土壌処理殺菌剤

- ・フロンサイド粉剤：30～40kg/10a・植付前・全面土壌混和
- ・ネビジン粉剤：60kg/10a・植付時・全面土壌混和

3. きゅうり — コナジラミ類・アザミウマ類



コナジラミ類やアザミウマ類はウイルスを媒介する害虫で、タバココナジラミはウリ類退緑黄化ウイルス（CCYV）を、ミナミキイロアザミウマはメロン黄化えそウイルス（MYSV）を媒介します。害虫による直接的な被害と同時に、ウイルス病の蔓延防止のためにも発生初期の防除を徹底しましょう。



葉に寄生するコナジラミ幼虫（左）と成虫（右）

アザミウマ成虫

(1) 耕種的・物理的防除

薬剤による防除のみに頼ると、防除は不十分です。薬剤防除を行う前に**発生源となる周辺雑草の除去、施設への防虫ネット（0.4mmが好ましい）の設置**が重要な対策となります。また、**コナジラミ類は黄色**、**アザミウマ類は青色**の粘着板による発生予察に努めましょう。

(2) 薬剤防除

●きゅうり コナジラミ類・アザミウマ類 防除薬剤

対象病害※1	IRACコード	薬剤名	希釈倍数※2	使用時期	使用回数
コ	9B	コルト顆粒水和剤	4000	収穫前日まで	3回以内
	4C	トランスフォームフロアブル	1000		2回以内
コ・ミナミ	4A	ベストガード水溶剤	1000		3回以内
コ・ア	6	アフーム乳剤	2000		2回以内
		アグリメック	500		2回以内
	28	ベネビアOD	2000		3回以内
	30	グレースシア乳剤	2000		2回以内
ア	UN	プレオフロアブル	1000		2回以内
ミナミ	15	カスケード乳剤	2000		4回以内

※1 コ：コナジラミ類、ア：アザミウマ類、ミナミ：ミナミキイロアザミウマ

※2 登録のうち最大濃度を示す（例：1000～2000倍登録→1000）

4. いちご — アザミウマ類

いちごでは主にヒラズハナアザミウマが発生し、花部を中心に寄生しています。果実表面を食害されると右写真のように表面のつやが無くなり、硬化してしまいます。早期発見に努め、発生初期からの徹底防除に努めましょう。



また、薬剤への抵抗性発達を回避するため、ローテーション防除を行いましょう。

●いちご アザミウマ類 防除薬剤

IRACコード	薬剤名	希釈倍数※	使用時期	使用回数
4A	モスピラン顆粒水溶剤	2000	収穫前日まで	2回以内
5	スピノエース顆粒水和剤	5000		2回以内
	ディアナSC	2500		2回以内
15	マッチ乳剤	1000		4回以内
28	ベネビアOD	2000		3回以内
30	グレースシア乳剤	2000		2回以内
34	ファインセーブフロアブル	1000		3回以内

※2 登録のうち最大濃度を示す（例：1000～2000倍登録→1000）

営農情報

農作業紹介動画のご案内

～農業労働力支援にかかる取り組み～

J A全農では、労働力不足に悩む生産者に向けて「労働力支援業務」を行っています。

同業務の一環として、だいこんやキャベツなど国内生産量上位品目を中心とした15品目の「品目別農作業紹介動画」を作成しています。

本動画のご活用により、作業未経験もしくは作業歴の浅い作業員でも事前に作業内容を把握し、イメージを持って効率的に作業ができることを目的としています。

動画はQRコード・URLからご覧いただけますので、ぜひご活用ください。

<https://www.zennoh.or.jp/about/future/cooperation/pdf/douga.pdf>



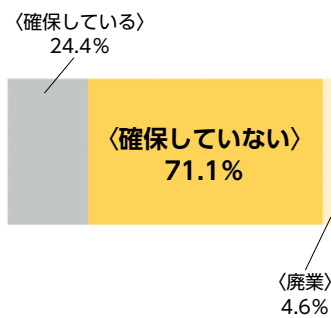
労働力支援業務に取り組む背景

基幹的農業従事者数は減少傾向 かつ高齢化が進行



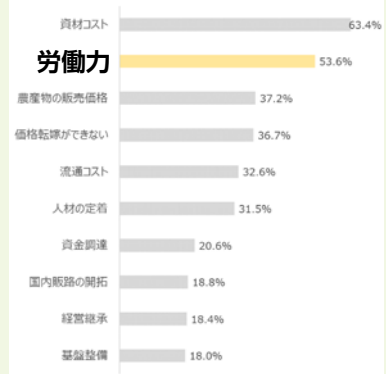
出典：農水省「農林業センサス」

5年以内に後継者を確保できる 見通しが立っている農家は約25%



出典：農水省「農林業センサス」

農家が認識する課題の中で 労働力不足は第二位



出典：日本農業法人協会「2022年度農業法人白書」

農業現場の労働力不足が顕在化

「9 1 農業」の提唱を開始

人手不足に悩む生産現場を支援するため、J A全農は「あなたのライフスタイルに農的生活を1割取り入れませんか？」をコンセプトとする新たなライフスタイル「9 1 農業」（キュウイチノウギョウ）を提唱・PR活動をしています。

「9 1 農業」は、その地域に人が集まること（地方創生、農業関係人口増）を目指し、多様な人材が各々のライフスタイルに合わせて農業に関わることを目的としています。



- 9本業1農業：休みの日に1日農業、新しい副業の形
- 9育児1農業：子育てしながら一時期に農業、新しいパートの形
- 9旅行1農業：旅行の1日に農業、新しい旅行の形
- 9夢追1農業：夢を追いながら一時期に農業、新しいバイトの形
- 9自宅1農業：家以外に居場所が一つ増える、新しい就労支援の形

園芸情報

販売経過および情勢

青果物 12月の販売経過

1月の天候は、気温は寒気の影響が弱く、暖かい空気に覆われた時期もあったため、全国的にかなり高くなりました。

降水量は、本州付近を低気圧や前線が通過し、冬型の気圧配置が一時的に強まった影響で、北日本の日本海側を中心にかなり多くなりました。

日照時間は、期間を通して冬型の気圧配置になりにくく、高気圧に覆われた日もあったため、北・東日本の日本海側と西日本で多くなりました。

東京都中央卸売市場の1月の野菜の入荷量は10万7,259 t（前年比96.8%）となりました。

主要品目別では、ブロッコリー（前年比114%）・ばれいしょ類（前年比103%）等は年内からの好天の影響で生育順調となり増加しました。一方、ねぎ（前年比84%）・さといも（前年比85%）、たまねぎ（前年比90%）等は作柄不良で減少しました。

価格は250円/kgで前年比96.1%となりました。

だいこん76円（前年比77%）・キャベツ類76円（前年比78%）・ほうれんそう465円（前年比82%）は前年を下回ったものの、たまねぎ201円（前年比159%）・ねぎ321円（前年比122%）・さといも374円（前年比120%）などは、前年を上回りました。

1月の果実の入荷量は3万292 t（前年比93.1%）となりました。このうち、国産果実は、前年同月に比べて6.1%減の2万8,311 t、輸入果実の入荷量は、全体で同年同月に比べて17.5%減の1,981 tでした。

国産の主要品目別では、ポンカン・あまなつかん等は前進出荷で増加となりましたが、柿・ふじ・いちご等は出荷の端境期をむかえたことから減少しました。

国産の価格は594円/kg（前年比で106.5%）となりました。

富有・ふじ・王林・キウイ等は前年を上回りました。 ※数値はどれも東京都中央卸売市場統計データによる

東京都中央卸売市場の野菜・果実入荷量および単価（1月）

	数 量		単 価	
	(t)	前年比 (%)	(円/kg)	前年比 (%)
野 菜	107,259	96.8	250	96.1
果 実	30,292	93.1	573	107.2

JA全農ちばの販売状況（1月）

	数 量		単 価		取 扱 額	
	(t)	前年比 (%)	(円/kg)	前年比 (%)	(百万円)	前年比 (%)
野 菜 計	33,954	113	142	88	4,804	99
果 実 計	204	91	1,367	100	279	91
だいこん	8,518	109	67	78	572	85
にんじん	8,345	105	109	102	907	108
キャベツ	7,666	160	70	79	538	127
ほうれん草	160	98	358	83	57	81
ね ぎ	1,768	85	310	121	547	103
春 菊	135	107	722	86	97	92
レ タ ス	720	102	232	82	167	84
パ セ リ	28	101	939	96	26	97
な ば な	131	113	730	87	96	99
きゅうり	1,365	106	413	100	563	106
ト マ ト	287	77	251	86	72	67
さつまいも	2,796	101	218	95	611	95
い ち ご	203	91	1,374	100	279	91

2月主要品目

作付動向・作柄状況

見通し基準（前年対比）	
多・高	+10%以上
やや多・やや高	+5%～10%
並	±5%以内
やや少・やや安	-5%～10%
少・安	-10%以上

入荷量・価格は
東京都中央卸売
市場の集計です

品名	入荷量（t）		単価（円/kg）		主産地	作柄および概況
	当年見通し	前年実績	当年見通し	前年実績		
キャベツ	多	14,417	安	95	愛知 千葉 神奈川	各産地の生育は概ね順調。前進出荷となっており、し中心での出荷が続く。小玉の発生が多かった前年を上回る出荷量が予想され、価格は前年を下回る見込み。
だいこん	並	8,680	並	101	千葉 神奈川	前進傾向での出荷が続いているが、春だいこんも前進しているため、端境期もなく総体的には平年並みの出荷量が見込まれる。価格も平年並みとなる見込み。
にんじん	並	5,954	やや安	126	千葉	生育・作柄ともに良好で前半は順調な出荷量となり、後半は落ち着くが、後続の徳島も生育順調で出回りが早く、多かった前年並みとなる見込み。価格は前年をやや下回る見込み。
トマト	並	4,487	並	400	熊本 栃木 愛知	暖冬傾向により生育は概ね順調。しかし、厳寒期をむかえ熊本の一部地域では収穫段の着果が不安定であるため、出荷量は漸減傾向。価格は前年並みの見込み。
きゅうり	並	4,094	やや安	449	宮崎 群馬 千葉	西南暖地・千葉の越冬作が中心。中旬以降に関東産抑制作の出荷がまとまる。価格は月前半は恵方巻需要で堅調だが、後半は落ち着き、高値の前年をやや下回る見込み。
ねぎ	並	4,440	並	253	千葉 茨城 埼玉	各産地とも生育・肥大も良好で太物傾向となり、前年並みの出荷量が予想される。寒さの影響から品質低下が懸念され、価格は前年をやや下回る見込み。
ほうれん草	並	1,489	並	502	茨城 群馬 栃木	気温の低下により一時的に出荷量は減少傾向となるが、生育は順調に進んでいるため、回復は早い見込み。出荷量・価格ともに前年並みとなる見込み。
パセリ	多	37	安い	1,182	千葉	暖冬の影響を受け、千葉・静岡ともに生育は順調。前月と同様に潤沢な出荷量が予想され、寒波の影響を受けた前年を上回るため、価格は前年を下回る見込み。
春菊	やや多	194	やや安	744	千葉 栃木 茨城	寒波で出荷量が伸び悩んだ前年を上回り、潤沢な出荷量となる見込み。暖冬により鍋需要の低下が懸念されることから、価格は前年を下回る見込み。
レタス	並	4,706	やや安	230	静岡 茨城 岡山 長崎	西南暖地は、前進出荷の影響から出荷量が落ち着く見込み。茨城は中旬から増量となることから、前半は堅調な価格となるが後半は軟調に転じる見込み。
なバナ	やや多	245	やや安	1121	千葉 香川	千葉は干ばつで若干の生育停滞が見られるが、降雨次第で順調な出荷となり、香川・高知も生育前進から潤沢な出荷量が見込まれる。下旬は需要期に向けて引合いが強まる。
さつまいも	やや多	3,112	やや安	268	千葉 茨城	主力品種のべにはるか肥大良好で品質も良く、正品率が低かった前年を上回る出荷量を見込む。需要を上回る入荷量が続く、価格は前年をやや下回る見込み。
いちご	並	4,228	並	1,571	栃木 福岡	千葉は各産地で生育が1週間程度遅れており、2番果は中旬頃にかけて増量する見込み。数量はまとまらず、大きな山がないまま前年並みの出荷量が見込まれる。

花 販売情勢

◆1月の販売経過【切花】

昨年は、全国的な寒波による各産地の出荷減少と降雪による輸送停滞の影響から入荷量が少ない中、月を通して不足感が強く、価格高での販売となりました。

本年については、上旬は、前年から続く気温高の影響により出荷増量となる品目が多い中、バラなどの洋花類は成人式需要で動きは良かったものの、菊類など仏花は弱い価格で推移しました。中旬になると、イベントや行事も少なく、葬儀やブライダルについても需要が落ち着いていたことから業務の動きは鈍いものとなりました。また、量販・小売店においても同様に仕入れの動きは鈍いものとなりました。下旬においては、寒波と日本海側を中心とした降雪の影響から出荷減少となる産地が多く、また端境も重なったことから、輪菊やストック等で品薄感が強く、価格が上向きました。



◆今後の見通し（3月）【切花】

3月は桃の節句から始まり、卒業式や歓送迎会、春の彼岸と花き需要が高まる行事が多く、和花・洋花とも活発な取引がされる月です。

本年においては、桃の節句、春の彼岸にかかわる菜の花、ストック等の品目において生育前進となっていることから、需要期に不安定な入荷となる懸念があります。販売については、外出の増加や物価上昇の影響もあり、コロナ禍と比べ家庭消費の動きは鈍くなることが予想されるものの、物日においては需要が高まり安定した販売となる見込みです。

◆今後の見通し（3月）【品目別】

品 名	作 柄 お よ び 概 況
ス ト ッ ク	千葉を中心とした出荷。 暖冬の影響から生育前進気味であり、気温が上昇すれば更に前倒し出荷が進み、月後半には数量減となる見込み。 春の彼岸、年度末需要を中心とした販売となる見込み。
キンセンカ	千葉を中心とした出荷。 高齢化により生産量は減少傾向。生育も前進していることから出荷量は平年を下回る見込み。 春の彼岸を中心に中旬から需要が出始め安定した販売となる見込み。
カーネーション	千葉・愛知・長崎などからの出荷。 産地によって燃油等の経費高騰から加温節約する可能性はあるが、暖冬による気温高が続けば安定した出荷となる見込み。 春の彼岸に向けて堅調な販売となる見込み。
金 魚 草	千葉・埼玉などからの出荷。 生育は前進傾向であり、気温上昇となれば品質低下も懸念され不安定な出荷となる見込み。 宴会、歓送迎会等でのアレンジ商材として動きがある見込み。

米穀情報

米 穀 情 勢

1. 千葉県における令和6年産米作付転換にむけた支援事業について

5年産米の作付転換により、米の需給環境は一定の改善がはかられましたが、この需給環境を維持・定着させるためには6年産米においても5年産米と同水準の作付転換を維持する必要があります。

千葉県では6年産米の作付転換支援として下記の事業を予定しています。米の需給バランスの維持に向け下記の事業を活用し、作付転換継続へのご協力をお願いします。

(1) 令和6年度水田活用の直接支払交付金における産地交付金（案）

※1月時点での案であり、今後、国との協議・承認を経て決定されます。

◆県設定案

（10aあたり）

使 途		6年産単価
飼料用米、WCS用稲・米粉用米・加工用米・ 新市場開拓用米の生産性向上等の取組	取組メニュー1つ	1,800円程度
	取組メニュー複数	2,400円程度
二毛作助成（戦略作物・そば・なたねの二毛作）		4,900円程度
耕畜連携助成（飼料用米のわら利用・資源循環等）		4,200円程度
加工用米の複数年契約（3年以上の契約）		3,800円程度
麦・大豆の団地化の取組（5ha以上）		2,600円程度
地域振興作物の取組	重点振興作物	1,800円程度
	一般振興作物	900円程度
子実用とうもろこしにおける耕畜連携（資源循環）の取組		9,000円程度
新市場開拓米の複数年契約（コメ新市場開拓等促進事業交付対象水田は除く）		4,500円程度

(2) 飼料用米等拡大支援事業の主な内容

ア. 取組定着支援

継続して飼料用米を作付けした面積に応じて助成

（10aあたり）

対象作物	助成単価
飼料用米（多収品種）、米粉用米、WCS用稲	3,000円以内
飼料用米（主食用品種）	1,500円以内

イ. 取組拡大支援

前年度の作付けと比較し、新たに転換した面積に応じて助成（飼料用米の主食用品種は対象外）

（10aあたり）

対象作物	助成単価
新たに転換する飼料用米（多収品種）	5,000円以内
新たに転換する上記以外の品目（麦、大豆、野菜 等）	5,000円以内

ウ. 麦大豆等への集団転作や団地化に対する助成

5 ha以上の団地化により、主食用米から麦・大豆等へ転換する取組に対し助成（10aあたり）

対象作物	取組内容	助成単価
麦、大豆、飼料用米（多収品種）、WCS用稲、野菜等	ブロックローテーション型	11,000円以内
	固定団地型	4,000円以内

※参考 国による支援：水田活用の直接支払交付金のうち戦略作物助成（令和6年度）

対象作物	交付単価
飼料用米（多収品種）、米粉用米	収量に応じ、5.5～10.5万円/10a （標準単価8.0万円/10a）
飼料用米（主食用品種）※	収量に応じ、5.5～9.5万円/10a （標準単価7.5万円/10a）
WCS用稲	8万円/10a

※飼料用米（主食用品種）については、今後、交付単価が段階的に引き下げられます。

令和7年産：収量に応じ5.5～8.5万円/10a（標準単価7.0万円/10a）

令和8年産：収量に応じ5.5～7.5万円/10a（標準単価6.5万円/10a）

2. 令和6年産政府備蓄米の買入入札について

6年産政府備蓄米の第1回入札が1月24日に実施されました。

年間買入予定数量205,509トンに対して、応札数量は51,030トン、落札数量は6,637トン、落札率は3.2%となりました。

このうち、県別優先枠の買入予定数量180,000トンに対して、応札数量48,157トン、落札数量5,730トンとなり、一般枠の買入予定数量25,509トンに対して、応札数量2,873トン、落札数量907トンとなりました。

千葉県の県別優先枠は、買入予定数量662トンに対し、応札数量は821トンありましたが、全量不落となりました。

4年産政府備蓄米では、第1回目入札における落札率が99.2%、5年産政府備蓄米では44.8%であったことに対し、今年は需給が引き締まり、主食用米の相場が上がっていることが影響し、全体的に応札数量が減少しています。

今後、国は継続的な入札を実施するとしており、第2回入札は2月13日に、残り19万8,872トンを対象に行われ、買入予定数量に達するまで行われる予定です。

令和6年産政府備蓄米入札結果（第1回 1月24日）

（単位：トン）

産 地		令和6年産			応札率 ②／①	落札率 ③／①	残数量 ①－③
		買入予定 数量①	第1回（1月24日）				
			応札数量②	落札数量③			
	千 葉	662	821	0	124%	0	662
県別優先枠計		180,000	48,157	5,730	27%	3 %	174,270
一 般 枠 計		25,509	2,873	907	11%	4 %	24,602
合 計		205,509	51,030	6,637	25%	3 %	198,872

肥料情報

バイオスティミュラントのご紹介



●バイオスティミュラントとは…

(参考：日本バイオスティミュラント協議会HP)

植物や土壌により良い生理状態をもたらす、さまざまな物質や微生物を指します。
近年ヨーロッパを中心に世界中で注目されている、新しい農業資材のカテゴリーです。

植物やその周辺環境が本来持つ自然な力を活用することで、

1. 植物の健全さ
2. ストレスへの耐性
3. 収量と品質
4. 収穫後の状態と貯蔵

について、植物に良好な影響を与えます。

(例：腐植質資材、微生物資材、アミノ酸資材、海藻抽出物、ミネラル・ビタミン資材など)

日本でも、ここ数年、記録的な高温や乾燥、日照不足や大雨などの異常気象により、以前にも増して作物の収量・品質の低下が問題視されています。

大々的にバイオスティミュラント効果を謳える資材は日本ではまだ少ないですが、日本が抱える課題の解決策として、肥料・農薬とは別の位置付けで注目されています。

●バイオスティミュラント効果が期待できる資材のご紹介

腐植質資材

ネバリン



根張り向上・肥料吸収促進効果で、収量・品質向上が期待できます。作物を問わず施肥可能で、水溶性腐植が長期間かつ広範囲に溶け、効果が持続します。

微量元素資材

ストロングリキッド



微量元素の補給、環境ストレス耐性や光合成・代謝・根張りの向上、活着促進、葉面散布による葉の色抜け防止、増収の効果が期待できます。

微生物資材

ゆめバイオ



バチルス菌をゼオライト顆粒に封入した資材です。バチルス菌の効果で苗の根張り、初期生育確保が期待できます。

腐植質＋微生物資材

ハイフミンハイブリッドG



堆肥より少量で腐植の補給ができます。トリコデルマとバチルスの有用菌2種類を同時に施用可能で、土壌消毒後の有用菌補給に最適です。

腐植質＋アミノ酸資材

ソイルサプリエキス



有機農産物 JAS 適合のオール有機液肥です。土壌のミネラルやリン酸の吸収を高める有機酸のほか、各種アミノ酸、腐植酸を含んでいます。

有機質＋微生物資材

まめリッチ



有機物と微生物の補給ができる資材です。土壌中の微生物相の改善や、マメ科の根粒菌着生の向上が期待できます。

詳しい使い方については、最寄りのJAにお問い合わせください

農業機械
情報

共同購入コンバインを取り扱い開始

JA全農は、第1弾の大型トラクターの共同購入（令和3年3月末供給終了）、第2弾の中型トラクターの共同購入（令和5年3月末受注終了）に続く第3弾として、コンバイン（4条刈、50馬力クラス）の取り扱いを開始しました。

共同購入 第3弾

生産者&JA

共同購入コンバイン 誕生!!

全国7千名
以上の
稲作生産者の
声を反映

型式
YH448AEJU

メーカー希望小売価格
670万円(税抜)

4条刈り
51.5馬力
(クロス)
48.4馬力
(ネット)

主な機能

- 車体水平制御
機体が左右に傾いても水平に保つ
- 自動こぎ深さ制御
- オートデセル
(エンジン回転自動制御)
- オーガ自動制御
(旋回・収納)
- 刈取オートクラッチ
- 無給油で概ね1日作業
(おおよそ6時間を想定)が
おこなえる燃料タンク(43ℓ)
- 掻きこみペダル

JAグループからのお願い
[お問い合わせは最寄りのJAまで]

注文いただいたから納品まで4カ月程度かかります。
令和9年5月までにご注文をお願いします。

JAグループ/ 全農

JAグループは生産者の需要を取りまとめ、一括発注を行うことで、メーカーは製造・流通の効率化をはかり、生産者へ価格メリットを還元します。



SIDE



BACK

／ 詳細はこちら ／



YouTube
共同購入コンバインに
ついて



YouTube
点検整備性の改良点に
ついて



JA全農ちば
ホームページ※

※URL : <https://www.zennoh.or.jp/cb/producer/nouki/combine/>

農業経営
情報農業経営シミュレーションの
活用について

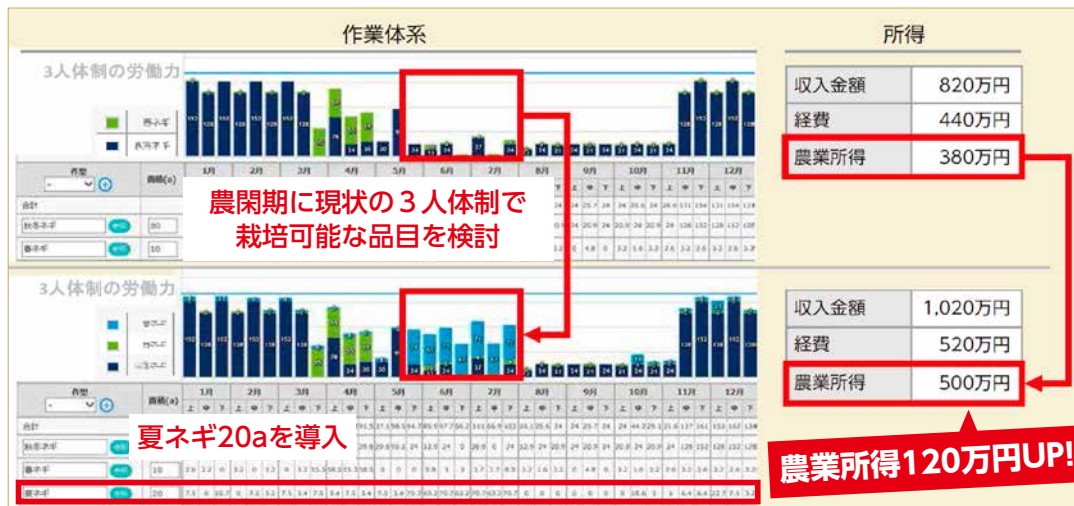
千葉県農業者総合支援センターでは、令和3年度に「農業経営シミュレーションツール」を構築し、経営相談があった農業者の所得増大に向け活用してきました。

この度、更に多くの農業者の経営改善ツールとしてご活用いただくために、JAや県農業事務所の職員が利用できるようになりましたのでご紹介します。

● 農業経営シミュレーションの概要

農業経営シミュレーションは作業体系や所得等を『見える化』するツールです。「品目」「作型」「面積」「労働力」を入力することで、現在の経営を見る化し、農家の目指す「売上・所得」に必要な作付面積や新品目・雇用・機械の導入の検討に活用できます。

【シミュレーション例】



① 新品目の導入検討

農業所得を増やすために、農閑期に栽培できる新規の作型や品目の組み合わせを検討する参考として活用できます。

② 規模拡大の検討

現在作付けしている品目の面積拡大により不足する労働力を見る化でき、雇用や省力機械の導入検討の参考として活用できます。

③ 新規就農モデルの作成

希望作物、予定面積、労働力等から就農後の経営モデルを作成できます。

農業経営シミュレーションツールに関するお問い合わせは、千葉県農業者総合支援センターまでお寄せください

千葉県農業者総合支援センター

電話 0800-810-1944（農業者用）
043-310-3182（関係機関用）

メール info@chiba-agri.com

H P https://support.chiba-agri.com/



JAグループ千葉統一広報

「みどりの食料システム戦略」の実現に向けて

「みどりの食料システム戦略」とは、環境負荷低減を目指す、農林水産省の政策方針です。そのなかで、2050年までに目指す姿の一つとして「化学肥料の使用量を30%低減」を掲げています。

JA全農ちばは、「みどりの食料システム戦略」の実現に向け、次のように取り組んでいます。

●これまでの取り組み

土づくり資材として、鶏糞等の堆肥のほか、鶏糞焼灰入り肥料や、堆肥と普通肥料がひとつになった有機肥料「エコレット」等、国内地域資源（豚ふん堆肥等）を使った有機肥料の取り扱いをすすめており、施肥コストの削減に取り組んでまいりました。



みどりの食料システム戦略
(農林水産省ホームページ内)

詳細はこちら



●2023年11月から牛ふん堆肥を使った混合堆肥複合肥料の出荷を開始しています



千葉県耕畜
連携肥料

JAグループ千葉オリジナル肥料
「ちばの恵み ぎゅ〜っと885」



- ・保証成分 チッ素8、リン酸8、カリ5
- ・容量 20kg
- ・用途 主に園芸品目向け（汎用）
- ・形状 粒状のため、機械施肥による省力散布が可能
- ・特長 県産の牛ふん堆肥を40%使用した混合堆肥複合肥料

詳しい使い方は、最寄りのJAまでお問い合わせください

●牛ふんを使うことのメリット

牛ふん堆肥は、鶏ふんや豚ふん堆肥よりも繊維質が多く、土づくりに役立ちます。「ちばの恵み ぎゅ〜っと885」は牛ふん堆肥と化成肥料を一粒化しているので、化成肥料よりもゆっくりと長く効き、連用することで地力および土壌の物理性向上と、土壌中の微生物層の改善が期待できます。また、製造時に火力乾燥しているため雑草種子や病原菌などの混入の心配もありません。

●畜産酪農家の抱える課題の解決へ

「ちばの恵み ぎゅ〜っと885」の商品化に向けた良質な牛ふん堆肥の確保のため、畜産酪農家を巡回し、課題となっていた牛ふん処理の改善をすすめ、肥料原料とすることで副産物収入につなげました。

●JAグループ千葉が目指す社会への貢献

・国内資源の活用による供給の安定化

肥料原料の大半を輸入している我が国において、堆肥などの国内資源を有効活用することで、国際情勢に左右されにくい肥料の安定供給に貢献します。

・地域循環型農業の構築と化学肥料の削減

耕畜連携による千葉県産牛ふん堆肥の活用により資源循環型農業を構築し、価格の安定と環境負荷軽減につなげます。



TOPICS

「いいきゅうりの日」
フェア 開催！毎月19日※は
いいきゅうりの日
19日
2018年に登録！

J A全農ちばは1月18日(木)と19日(金)、「いいきゅうりの日」に合わせて千葉県内の澤光青果3店舗および東京都内のよしや2店舗にて、試食販売を行いました。

当日は、梅かつお風味に味付けをしたきゅうりの試食を行いながら、積極的に千葉県産きゅうりをPRしました。試食をされたお客さまからは「シャキシャキとした食感が美味しい」と好評で、年代問わず多くのお客さまが複数本購入する場面もあり好調な販売となりました。

また、澤光青果では「きゅうりのどこが好きか？」というお題のもと、「食感、味、見た目、その他」の4項目に分け試食をされたお客さまへ聞き取りアンケートを実施しました。その結果、「食感」という回答が圧倒的に多く、噛み応えや音、シャキシャキとした新鮮な感じが良いとの意見がありました。この結果をお客さまの貴重な意見とし、今後の生産・販売に活かしてまいります。

J A全農ちばは、販促活動を通して、千葉県産きゅうりの消費拡大を今後も定期的に図ってまいります。

※4月19日は、J Aあいち経済連の「西三河冬春きゅうり部会」が独自に「良いきゅうりの日」と制定しているため、4月は除きます。



TOPICS

令和5年産千葉米食味コンクールを開催
田中宏さんと鈴木賢司さんが千葉県知事賞を受賞！
(コシヒカリ) (粒すけ)

J A全農ちばは、千葉県や千葉県産米需要拡大推進協議会と連携し、1月17日(水)にホテルポートプラザちば(千葉市)において「令和5年産千葉米食味コンクール」最終審査会と表彰式を開催しました。

同コンクールは、千葉米の品質向上や生産者の生産意欲向上および千葉県産米のPRを目的に開催しており、各部門ともに上位4名の出品米が一次・二次審査を経て、最終審査に進みました。審査結果は次のとおりです。



(敬称略)

	コシヒカリの部			粒すけの部		
	J A名	市町村名	生産者名	J A名	市町村名	生産者名
千葉県知事賞	J Aいすみ	いすみ市	田中 宏	J Aいすみ	大多喜町	鈴木 賢司
運営委員会会長賞	J Aいすみ	大多喜町	佐久間 實	J Aちばみどり	匝瑳市	宇野 光正
運営委員会副会長賞	J Aいすみ	いすみ市	實方 栄治	J A安房	鴨川市	田中 竹夫
県本部長賞	J Aいすみ	勝浦市	吉野 安男	J Aいすみ	いすみ市	鈴木 定男
	出品数：99 点			出品数：35 点		

2024 2月4月



① ディーゼル DH-2/CF-4 10W-30

オススメ



4L・20L・200L

- 最新の排ガス規制対応車両に適合したディーゼル用エンジンオイル。

② 2サイクル スーパーマルチ (25倍・50倍兼用)

オススメ



0.4L・4L・20L・200L

- ピストンやプラグの汚れを大幅に低減。
- 優れた耐焼き付き性能。

③ SN スペシャル 5W-30



4L・20L・200L

- 品質とコストパフォーマンスを両立したエンジンオイル。
- ターボチャージャー車にも適応。

④ ディーゼル CF 10W-30



4L・20L・200L

- トラクターをはじめとしたディーゼル用エンジンオイル。

⑤ ギヤ90 GL-5



20L・200L

- 耐摩耗性・酸化防止性・コストパフォーマンスに優れ、自動車・農機のデファレンシャルギヤ用オイル。

⑥ トラクターギヤ スーパーマルチ GL-4 75W-80



4L・20L・200L

- 低温始動性に優れ、アイドリング時間を短縮。
- 高い潤滑性能が摩耗を抑え、機械の寿命を延ばす。

※古いオイルはエンジンやギアの寿命を縮めるだけでなく、パワー不足、燃費の低下につながります。

※期間中JA-OIL全品目が特別価格になります。

お問い合わせは JA-SS・農機センター までお願いします。

注：オイルを取扱っていないJAおよびJA-SSもございます。事前にご確認ください。

営農用
オイル
特別
推進
期間

お知らせ

J全農ちばは、「アグリ情報“ちば”」が生産者の皆さまとの情報交換の場となるよう努めて参ります。

身近な話題、ご意見、ご要望などございましたら、下記連絡先までお寄せください。

アグリ情報“ちば”に係る 個人情報の取り扱いについて



組合員の皆さまからご提供いただきました個人情報、は、「アグリ情報“ちば”」送付の目的にのみ使用いたします。

JA全農が提供するラジオ番組

ZEN-NOH COUNTDOWN JAPAN

13:00~13:55 毎週 **生放送**

全国の農畜産物をプレゼントします。

Tokyo fm
Life time audio 80.0

**未来つなぐ
お祭りパワー**



15:50~16:00 毎週

生産者の声や開発の道のりなど商品の魅力を紹介します。

SCHOOL OF LOCK! THURSDAY 23:00



23:00~23:06 毎週

農業について一緒に楽しく学びましょう。

